

いまの市政・市議会ここが大問題

日本共産党

お金はあるのに
県内2位の予算

今年度一般会計予算

- ①水戸市 1194億円
- ②つくば市 1118億円
- ③日立市 747億円
- ④ひたちなか市 614億円
- ⑤土浦市 559億円

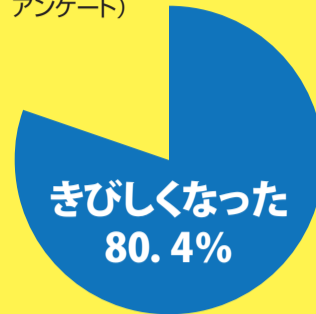
決算でお金が余り、**21億円基金に回す**
(2022年度決算)

土浦・日立などで実施
**給食費無償化
たなあげ**

	小学生	中学生
つくば市	月4100円 ～4300円負担	月4700円 負担
水戸市	半額に軽減	無料
土浦市	無料	無料
日立市	無料	無料

- 無償化は約11億円。市予算の1%でできます。
- 議会は無償化の請願を実現困難と趣旨だけ採択。

暮らし向き
(2024年日本共産党市民アンケート)



反対は日本共産党のみ
**議員報酬
年220万円アップ**
*期末手当含め16ヵ月換算

改定 月58.4万円
現行 月44.7万円

約7億円の黒字なのに
来年4月
から**水道料金
アップ**

●口径20mmで月15m³使用の場合
来年4月 月2700円
現行 月2200円

市議会議員

山中まゆみ

●1978年栃木県生まれ。茨城大学農学部・大学院農学研究科修了・博士（農学）。
●製薬会社8年勤務。●つくば市議2期。●家族：夫・息子3人・並木在住。

県内2位の予算いかし、希望あるつくば市を

子育て支援
3つのゼロ

学校給食費ゼロ

子ども医療費は窓口負担ゼロ

現在3～5歳まで無料 0～2歳も保育料ゼロ

高齢者に安心

国保・介護・後期高齢者医療の軽減

交通支援 タクシー券の大幅支給増・受給要件の緩和
タクシー・民間路線バスの運賃補助

教育環境
よくする

県立高校の増設

TXの運賃・通学定期代の軽減
学校施設などの老朽化対策

実現へ
全力

- 家族農業、有機農業への支援強化、学校給食の地産地消促進
- 障がい者の交通支援強化
- ジェンダー平等、男女賃金格差なくす
- 不登校児童・生徒の居場所支援

水道料金 値上げストップ



●値上げ撤回を市に申し入れ
(2024年8月6日)

財源はあります 市予算 1118億円 (2024年度一般会計予算) 財政調整基金 91.8億円 (2024年3月末見込) 介護保険基金 22.6億円 (2024年3月末見込) 国保基金 8.9億円 (2024年3月末見込)



つくば市から自民党政治ノーを日本共産党演説会

参院議員・党政策委員長

弁士 **山添 拓**

とき **9月29日(日)**
午後1時30分開会

ところ **市民ホール
やたべ**

入場無料、
保育あり



つくば市委員会
ホームページ

インボイス
中止 **消費税5%減税、中小企業
支援で最低賃金1500円、東海第二原発は廃炉**

新しいつくば 2024年9月号外 つくば市上ノ室363-7 電話029(863)0045 日本共産党は市議選の見解を発表しました。【WEB】<https://jcp-net.info/jcp-tsukuba/> 【Email】tsukuba.jcp@nifty.com